

ROU  KEN

クレマチス Clematis

クレマチスは温帯地域を中心に分布するキンポウゲ科に属し、ピンクや白、青、紫など上品で鮮やかなカラーの花を咲かせるつる性の植物です。5センチ程度の小ぶりなものから15センチもある大輪まで花の大きさもさまざま、葉も上品でエレガントな存在を放つことから「つる性植物の女王」とも呼ばれています。

元々、日本やアジアで栽培されていたクレマチス。500年ほど前にイギリスで品種改良されたのをきっかけに世界中に広がり、原種が300種類ほどに増えたといわれています。外国産他種との交配が重ねられたクレマチスは、再び江戸時代の日本へ。多様な色合いが人気となり、今でも「カザグルマ」や「テッセン」の名で親しまれています。3月ごろから花を楽しめる早咲き、初夏から秋に咲く四季咲き、冬の間にも開く冬咲きなど、一年を通して楽しむのも魅力で、庭やベランダに彩りをもたらしてくれます。

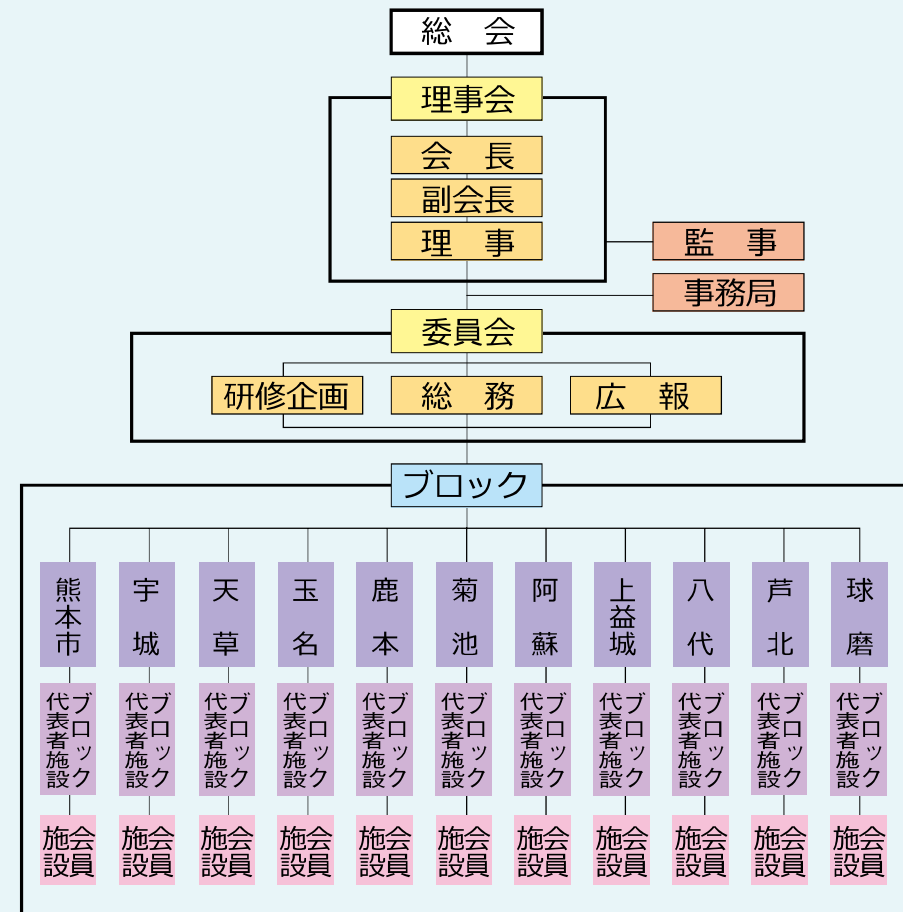


花言葉は「精神の美」「策略」「高潔」です。優雅で洗練された雰囲気と困難な環境でも強く生き抜く生命力、細いつるに大きな花をつける姿などに由来しています。

一般社団法人 熊本県老人保健施設協会

一般社団法人 熊本県老人保健施設協会
〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町1-13熊本県医師会館内
TEL 096-273-6185 FAX 096-273-6186 E-mail:kmrouken@khf.biglobe.ne.jp

一般社団法人熊本県老人保健施設協会組織図



総会 通常総会年1回6月に開催、臨時総会は必要に応じて開催。
 理事会 通常理事会(年2回の開催)
 臨時理事会(必要に応じて開催する。)
 委員会 ●総務委員会 理事会の指示のもとに会務全般の庶務を行う。具体的には事業計画の立案、実施状況の把握、老健運営上の課題の整理、県担当部局との調整など。
 ●研修企画委員会 年間を通しての研修の企画、講師の選定、研修の運営、研修の評価等。
 ●広報委員会 広報誌の発行、ホームページの作成、会員への情報伝達方法の検討。
 各ブロック 地域振興局単位で意見の集約を図り、老人保健施設の立場から地域の活動に協力していくために、熊本市及び地域振興局単位でブロックを編成する。施設間、職種間での意見の交換を行い、課題の整理と活動を行うこととする。

目次

一般社団法人熊本県老人保健施設協会組織図・目次2
 令和6年度介護報酬改定から見るこれからの介護老人保健施設 副会長 鶴田 克家3
 自立持続可能性施設を目指して 理事 眞鍋 哲郎4
 令和5年度「介護ロボット・ICT研修会」開催5
 令和5年度表彰受賞者7
 研修会報告 令和5年度 熊本県老人保健施設大会8~9
 熊本県老人保健施設協会会員施設10~11
 お知らせ・編集後記12

令和6年度介護報酬改定から見る
 これからの介護老人保健施設

一般社団法人熊本県老人保健施設協会 副会長 鶴田 克家



能登半島地震から始まった、令和6年も早いもので半年が過ぎました。犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げます。に、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。平成28年4月の熊本地震、令和2年7月の熊本豪雨災害の際は、全国の介護施設等から多大なるご支援をいただきました。まだまだ復興半ばです。熊本県老人保健施設協会といたしましても、被災地の一刻も早い復興につながるよう、今後最大限の支援に尽力してまいりたいと考えております。

令和6年度は、介護保険法改正、介護報酬改定が施行されました。介護老人保健施設(介護予防)短期入所療養介護は4月から、(介護予防)通所リハビリテーション、(介護予防)訪問リハビリテーションは6月から施行されています。また、一本化された「介護職員等処遇改善加算」についても6月から施行されています。全体の主な改定事項としては、①地域包括ケアシステムの深化・

推進、②自立支援・重度化防止に向けた対応、③良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり、④制度の安定性・持続可能性の確保、⑤その他、となっていて、今の日本の人口構造や社会経済状況等を色濃く踏まえた内容となっています。介護老人保健施設におきましては、在宅復帰・在宅療養支援機能の更なる強化、(認知症)短期集中リハビリテーション加算の充実、リハビリテーション・口腔・栄養の一体的取組の推進、適切な医療の提供(所定疾患施設療養費の見直し)、看取りへの対応の充実、医療機関との連携体制の構築等、が挙げられます。介護老人保健施設に期待する役割の多様性、重要性が高まっていると感じます。介護報酬につきましては、全体で「+1.59%」の改定率となっていて、内訳といたしましては、介護職員の処遇改善分が「+0.98%」、その他の改定率が「+0.61%」となっています。前記のような介護老人保健施設に求められている役割を

しっかりと果たし、適切なサービスを提供することで、ご利用者のADL、QOLの向上、ご家族の安心につながり、また、安定した運営にも繋がると考えます。昨年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」に変更され、我々の日常はコロナ渦前の生活に戻っています。しかし、一方病院や介護施設等では現在でもクラスターが多数発生しています。介護施設に入所するよう多数の基礎疾患を持った高齢者にとっては未だに危険な感染症です。引き続き、緊張感を持って感染症対策を継続することが必要です。

さて、約1年後の令和7年7月10日~11日には、「第24回九州ブロック介護老人保健施設大会」が熊本で開催されます。現在、実行委員会を立ち上げ、金澤会長を中心に準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

自立持続可能性施設を目指して

一般社団法人熊本県老人保健施設協会理事 眞鍋 哲郎



皆様こんにちは。熊本県老人保健施設協会理事を拝命しております眞鍋です。本年度も宜しくお願いたします。

私共の施設は水俣市の湯の児温泉のすぐ近くにあり、海岸沿いには、タツノオトシゴのダイビングスポット、サップ体験(サーフボードの上に乗ってパドルで漕いで水面を進む新感覚のマリンスポーツ)、フィッシングパーク、福田農場など心躍る風光明媚なエリアです。

さて、芦北地域には、老健施設が水俣市に白梅の里とやすらぎ苑、そして、芦北町に新清苑の三施設がございます。手前味噌ですが各施設とも地域に無くてはならない施設として住民からの信頼も厚いと感じております。しかしながら、施設運営上、共通した課題もあります。それは、働き手不足であります。特に、看護職員、介護職員、調理員の人手不足は深刻で、どの施設も苦慮されています。

さて話は変わりますが、本年の四月に人口戦略会議から、地方自治体「持続可能性」分析レポートが報告されました。それによると七百四十四自治体(全体の四十三%)が消滅可能性自治体であるそうです。当圏域も御多分に洩れず消滅可能性自治体でありました。この報告書の詳細な解説は紙面の関係上割愛いたしますが、移動仮定(移動傾向が一

定程度続くとは仮定)に基づく若年女性(二十歳から三十九歳)人口減少率と、封鎖人口(人口移動がなく、出生と死亡だけの要因で変化する人口)の減少率の二つの視点から自治体ごとに評価しています。

結果として当圏域は移動仮定減少率が五十%以上で、移動仮定減少率が二十%以下であるため、社会減対策(人口流出の是正)が必要であるという評価でした。つまり、若年女性人口の流出を防ぐため、子育てや仕事しやすい環境整備等が必要であると私なりに解釈しています。

このことは、施設においても同様と考えます。折角採用した職員が、職場環境の悪化を理由に離職してしまえば、施設から見ると、移動仮定減少率の増加につながります。従って、働き方改革も踏まえ、現行の職場での働き方の見直しが必要と思われまます。また、世の中では労働生産性を高めるためDXの活用やタスクシフトなどが叫ばれておりその対応も望まれています。

さらに、外国人労働者の活用として、技能実習制度や特定技能制度を利用することや、新たに始まる育成就業制度に向けて情報収集することも必要となります。このように打つ手は無数にあるように感じますが、各施設一つ一つ丁寧に対策を推し進めていっているのが現状ではないかと思えます。特効

薬ではなく、経験的(エンピリック)治療を駆使して、消滅可能性施設を回避するために。

ところで、台湾のメガ企業TSMCで沸く熊本ですが、同時に医療・介護業界からの労働者人口の流出も危惧されております。特に介護老人保健施設には、看護職員が必須でありますので、その育成には何らかの手を打たなければいずれ消滅施設となりかねないため喫緊の課題であります。

では、EPA看護師(EPAに基づく外国人看護師)を採用されている施設はどのくらいあるのでしょうか。このいわゆるEPA候補者の国試の合格率は十%前後で推移し、日本人の国試合格率(九十%前後)より大幅に低いのが現状です。ちなみにEPA候補者は、准看護師の資格を取得することも可能です。本来であれば三年間の期限付きで日本に滞在できるEPA候補者ですが、准看護師の資格を取得すると、四年間は日本で業務を行うことができようになります。この四年の期限が撤廃もしくは延長されることが一筋の光にも思えます。今回は、徒然なるままに当圏域の課題等を綴らせていただきました。全面解決とはいかないまでも及第点をいただけるような対応策を駆使して消滅阻止を図る所存です。今後とも何卒ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

令和5年度

「介護ロボット・ICT研修会」開催

日時：令和5年12月6日(水)
場所：熊本県医師会館

ロボットやテクノロジーの活用における働き方改革は、世界中で生活や仕事を変えつつあります。昨年末に開催された研修会では、介護分野における介護ロボットやICT導入についての調査報告、グループワークが行われました。

開会



金澤会長は、開会の挨拶で「われわれの業務には時間的な制約があり、その中でアビリティ(能力・技量)を高めていくには限度がある。ロボティシヨンは私たちができないことを助けてくれる役割を担っている。実際の報告などを楽しみに聞きたい」と述べられ、研修内容に興味を示していただきました。

会長 金澤 知徳

パネルディスカッション

介護ロボット活用の実践報告

パネラー：青翔苑 リハビリ主任 野田 和宏
清雅苑 理学療法士 田中 昭成
白藤苑 介護福祉士 甲斐 将誉
座長：理事 津野 尚子



グループワーク

介護ロボット・ICTを導入していますか？その利点と欠点



7グループに分かれ、意見を出し合いました。

調査報告

介護ロボット・ICT導入に関するアンケート結果と最近の動向

アンケート結果

介護ロボット・ICTの活用は：

- ・人材確保対策
- ・介護サービスの質の向上と安全性の確保
- ・介護職員の負担軽減
- ・施設運営の効率化(データ管理等)

結果

- ・利用者の満足度の向上
- ・介護職員の作業環境の改善



まとめ

導入計画の策定やロボットの責任者などを決め、定期的にフィードバックを行うのもよいと考えられます。ロボット等の活用によって、業務時間や内容など実際にどう変化したかをきちんと調査すると、その効果の見える化が進みます。

令和5年度 介護老人保健施設事業功労者 表彰受賞者

全国老人保健施設協会会長表彰

個人表彰



白藤苑 施設長 松下 和徳 様

この度の全国介護老人保健施設協会会長賞の表彰ありがとうございます。
白藤苑は1997年の開設以来、27年目を迎えました。これも地域の方々や職員の皆様の暖かい御協力、御支援なくしては在りえなかったことであり、心から感謝申し上げます。
白藤苑は2020年年末から新型コロナウイルス感染症のクラスター発生で大きな打撃を受け、2021年は翻弄された幕開けで、多くの皆様にご迷惑をおかけし私たちも多くの犠牲を強いられてきました。しかしその中で行政、地域の皆様や利用者の皆様から支えられ言うまでもなく職員の皆さんの頑張りで何とか乗り越えてまいりました。この中で得た教訓を今後の施設運営に生かして、地域医療・福祉を担うグループとして地域の皆様に信頼を受け、親しんでいただけるような施設づくりを目指して行きます。この度の表彰を激励と捉え職員代表として感謝申し上げます。



リバーサイド御薬園 言語聴覚士 兼田 洋美 様

この度は名誉ある賞を頂きまして誠にありがとうございます。入職当初は介護についての知識もなく、言語聴覚士として老健で何ができるのか手探りの毎日でしたが、ここまで続けることができました。ひとえに先生方はじめ多くの方のご指導とご協力のお陰と感謝申し上げます。人と会話すること、ご飯を食べることは生活の中での大切な楽しみです。今後も利用者様のQOLの向上の一助となれるよう努力して参ります。



リバーサイド御薬園 看護師 中村 千恵子 様

この度は、名誉ある賞を頂きまして誠にありがとうございます。施設での仕事は初めてで、病院との違いに戸惑いながらも、先生方はじめスタッフの皆様のご指導・ご協力のもとこれまで勤めることができた大変感謝しております。今後も利用者1人1人に寄り添ったサービスの提供やより良い生活の継続ができるよう努力してまいりたいと思います。

施設表彰 加入20年以上



ケアセンター赤とんぼ 理事長 田尻 哲也 様

この度は名誉ある賞を頂き、ありがとうございます。
赤とんぼも開設から23年を迎えることができました。これも職員をはじめ、利用者さんやご家族、地域の方々の支えのおかげだと思っています。心より感謝申し上げます。
これからも、「心ひとつ」の理念のもと多職種が連携し、リハビリ・安心・安全な医療介護サービスを提供していく所存です。多種多様なニーズに答え、地域連携を大切に、全ての皆様へ『笑顔・元気・勇気』をお届けできる施設を目指して精進してまいります。

熊本県老人保健施設協会会長表彰

- おおつかの郷 介護部長 市原 豊 様
- リバーサイド御薬園 介護福祉士 福本 孝之 様
- リバーサイド御薬園 准看護師 野崎 俊輔 様
- リバーサイド御薬園 作業療法士 多田 茜 様
- 青翔苑 理学療法士 上村 和徳 様
- なごみの里 リハビリ部主任 本郷 美保 様

厚生労働大臣表彰



ぎんなんの里 理事長 上野 博久 様

この度、厚生労働大臣賞を受賞し、誠に恐縮しております。熊本県介護老人保健施設協会に初代会長の堀尾慎彌先生、二代目山田和彦先生、今年から金澤知徳先生が会長になられ、これからも微力ながらお手伝いできればと思っております。
最近の老健大会は参加者が減少しているように思われます。開設当時は老健の発展を願って、頑張っていたと思いますが、発表の件数も少なくなっているようです。最初の頃は発表題材はいろいろあったと思いますが、30年以上立ってくると題材を見つけるのも大変で発表を諦めざるを得ないこともあるかと思えます。老健の職員として関わった新人も同じような題材があっても、若い考えで発表してもいいのではないのでしょうか。来年は九州大会が熊本であります。多くの発表と参加を期待しております。



孔子の里 管理栄養士 桑田 昭子 様

この度は、厚生労働大臣表彰という大変名誉な賞を頂き、誠にありがとうございます。
老人保健施設に管理栄養士として入職して26年になります。以前と比べると、利用者の方々の心身機能のレベルや個々のニーズも多様化してきているように思います。食事は誰にとっても楽しみの一つです。施設での生活であっても、ご本人の意思を尊重し、美味しく楽しく、なるべく自立して食事ができることに務めてまいりました。今後も、お一人お一人のニーズを捉え、満足してもらえるような食事サービスに精進していきたいと思えます。
この度の受賞は、いつも温かく見守り支えて頂いた多くの方々のお力添えがあつてのことと、心から感謝致しております。ありがとうございました。



おぐに老人保健施設 看護師 宇都宮 亮子 様

この度は名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。1977年にUターンで看護師として勤務し1999年に当施設に当施設が開設されてから現在に至るまでの40数年間はあっという間でした。特に心に残るのは、喀痰吸引指導者講習受講の為、神戸に行く機会を頂いた事です。又、これまでに経験した事のないコロナ感染対策の為のICTも、重要な役割を果たしたと思えます。限られたスタッフの中で、常に優先順位を定め、業務を粛々とやって参りました。今回の受賞は、スタッフにとっても、私自身の今後の人生の励みと誇りになりました。今後更にご利用者様とご家族様に寄り添い、地域の方に必要とされ信頼される施設として、施設長をはじめスタッフ一丸となって頑張りたいと思えます。この度は誠にありがとうございました。



阿房宮 看護師 益本 晴美 様

この度は、名誉ある賞を頂きまして、誠にありがとうございます。このような賞を頂いたのも、施設長をはじめとしてスタッフの協力があってからだ感謝しております。
私は、当施設に勤務して二十数年になります。当施設は、「今日の社会を築かれた人生の先輩方へ感謝し、心豊かな生活を営んで頂きたい」をモットーに開設当初から認知症の方のお世話に力を入れ、心身の機能の維持回復を目指し支援してまいりました。
今後ご利用者様各々に合った医療・看護ケアを提供し、ご利用者様が笑顔で安心して日々の生活が送れるよう精進していきたいと思えます。



青翔苑 支援相談員 石田 薫 様

この度は、大変名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。
長年にわたり支援相談員として勤務することができたのも、貴重なご助言やご指導をくださった金澤理事長をはじめ上司、先輩方、スタッフの皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。
これまで多くの地域の方々の処遇に携わり、共に悩み、揺れ、迷いながらも課題を乗り越え前進して参りました。これも老健ならではのチーム力の賜物であり、またこれが老健の大きな魅力だと思っています。
これからも、この魅力を十分に発揮しながら、ご利用者、ご家族に寄り添った支援ができるよう、熱意を失うことなく精進を重ねて参ります。ありがとうございました。



3月6日、熊本県医師会館大ホールにて「熊本県老人施設大会」が開催されました。冒頭の挨拶では、金澤会長が高齢化社会を迎えた現代における老健の在り方を、「滑走路になぞらえて述べられました。老健は利用者地域をつなぐ役割を担っている」ということで、「高齢者の方々が高齢という施設を通じて力を蓄えてもらい、滑走路を走り抜けてまた地域に戻っていかれます。今後も滑走路の重要性は増していきます」と説明されました。さらに、今大会で当協会が果たすべき役割や日常業務等を見直す機会にならしてほしいと抱負を語られました。

ご来賓いただいた熊本県健康福祉部長寿社会局の城内智昭局長からは、令和6年度介護報酬改定における介護老人保健施設が担う役割についての説明がなされ、在宅復帰をはじめとする在宅療養支援機能の促進、短期集中リハビリテーションの見直しなどに言及されました。また、本県で「高齢者が住み慣れた地域で健やかに暮らし、みんなで支え合う、長寿で輝く」ことをスローガンとする「第9期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画」が紹介され、後期高齢者のさらなる増加や介護人材不足への対応などを踏まえた計画づくりが検討されていると話されました。

同じく来賓いただいた熊本市健康福祉局高齢者支援部の青山人部長からは、高齢者人口がピークを迎える2040年頃、そして人生100年時代を見据え、関係団体が連携して市民が住み慣れた地域で暮らし取り組みが重要であると話されました。今大会の特別講演と座談会のテーマである介護報酬等同時改定を通じて、介護老人保健施設の現状や課題、今後の展望などについての情報交換がなされ、連携した取り組みの継続に役立ててほしいと希望を述べられました。また、高齢者の生活基盤の維持向上に努める皆様が一堂に会し、このように充実したプログラムに参加されることは、より高い専門性や創意工夫を凝らした業務、今後のサービス向上につなげていくはずだと期待を寄せられました。



座談会

「令和5年度 熊本県老人保健施設大会」開催

令和6年3月6日(水) 熊本県医師会館

介護報酬等同時改定に向けて、

何をどのように取り組むべきか

ゲスト：リハビリ部門

清雅苑 施設長 野尻晋一

看護・介護部門

メイエイト鶴翔苑 統括師長 原田和代

事務管理部門

なごみの里 事務長 西田剛

座長：当協会 副会長 田中素美

まず、3名のゲストスピーカーが施設内での取り組みを説明されました。

リハビリ部門からは、今回の関連改定の軸に沿った具体的な取り組み、LIFE関連加算などが紹介されました。次に、看護・介護部門からは、業務の見直し等が職員の業務負担軽減とサービスの質の向上につながる旨の説明がなされました。事務管理部門からは、他施設との差別化や計画的な在宅復帰の必要性などが取り上げられました。各々の目線で紹介される介護報酬等同時改定の話題に「あらためて学びになりました」と座長の田中副会長。医療と介護のより強い連携、質の向上を目指すべきという方向性が示されたのち、座談会がスタートしました。

野口 「入り込む手段のヒントをもらえた。考え方を考える必要があると感じた」

原田 「医療ニーズの高い利用者が増加しており、さまざまな病院と協力を図るのが課題だと思った」

西田 「いずれ義務化されるものは、先に自分たちが早めに取り組んでいきたい」

演 題 発 表

分科会1 座長:かがみ苑 施設長 松本篤子

- ①卒業(目標達成)後の在宅生活調査から見えたもの～卒業≠終了 卒業=修了～ 聖ルカ苑 介護福祉士 藤田美香
優秀賞
②広げよう、感染意識の輪～Withコロナに向けた私たちの意識変容への取り組み～ 白藤苑 介護福祉士 吉崎陽平
③高齢者の排便支援～薬に頼らない排便コントロール～ サンライズヒル 介護福祉士 藤木将平

- ④職員間での注意喚起について～「ちょっと待って」プレーバック～ 桔梗苑 介護福祉士 村上里美
⑤元の生活の場に戻りたい～本人が望む生活に向けた在宅復帰支援を行った症例報告～ 白藤苑 作業療法士 下田健人
⑥当施設入所におけるLIFEフィードバックシステムの試み 清雅苑 介護福祉士 永田大助
⑦周辺症状に対するチームアプローチの重要性 リバーサイド御薬園 介護福祉士 南野達也

分科会2 座長:白梅の里 理事長 眞鍋哲郎

- ①働きやすい職場づくり～業務改善からストレス軽減の取り組み～ ぼたん園 介護福祉士 甲斐広
②手続き記憶から可能性を引き出す「稲作」～心情から感情へ、その感情が行動へ～ 平成唯仁館 介護福祉士 榮本祐太
③「家族の顔は見て話したか」～コロナ禍における面会への取り組み～ 天草中央総合病院附属介護老人保健施設 介護福祉士 菅本かおり

- ④リハビリテーション会議の必要性を再認識した一症例の経験～家のお風呂に入りたい～ 白藤苑 理学療法士 内田幸助
優秀賞
⑤YouTubeを活用したオリジナル体操の取り組みと変遷～施設から地域へ～ サンライズヒル 作業療法士 園田達也
⑥入所者様・家族へ説明できる記録を目指して～看護・介護の視点から～ 慈恵苑 介護福祉士 岡本光広
⑦認知症ケアとしてのアクティビティ活動～活動の場を持つ意味について考える～ おおつかの郷 介護福祉士 平山綾香

特別講演

2024年 介護報酬等同時改定について

講師：全国老人保健施設協会 社会保障制度委員会 報酬部門 委員 漆間伸之
座長：一般社団法人熊本県老人保健施設協会 会長 金澤知徳

熊本県老人保健施設協会会長表彰授与式では、日頃の功績をたたえ、以下の方が表彰されました。



受賞者代表挨拶では、市原様が「ウイズユー(あなたとともに)」という言葉で28年間持ち続けて歩んできたと話され、「これからも日々精進していきます」と気持ちを新たにされました。(受賞者のお名前などはP7をご参照ください。)



今年度の介護報酬改定は、地域包括ケアシステムの深化・推進や自立支援・重症化防止に向けた対応など、老健の機能を存分に発揮できるものとなっております。
漆間委員は、その中でも協力医療機関との連携に関してコロナウイルス蔓延によるパンデミックの経験を生かした連携体制の構築がなされたこと、口腔衛生管理のアセスメントの簡易指標が示される可能性があることなどを紹介しました。また、ICT機器を用いた人員配置基準の緩和によるスタッフの負担軽減をはじめ、令和5年度介護事業経営実態調査結果を紹介し、老健施設が実調において初のマイナスになったことを報告。基本報酬は超強化型の配分が多量のものメリハリがあった配分になったと述べ

られました。
短期集中リハはADL等の評価による加算、認知症短期集中リハは訪問をするなどして作成されたリハ計画による加算のほか、退所時情報提供加算、協力医療機関連携加算、認知症チームケア推進加算、リハマネジメント計画情報加算、LIFEを用いた事業所・利用者へのフィードバック、LIFE関連加算の見直し、介護職員等処遇改善加算なども詳しく説明をいただきました。



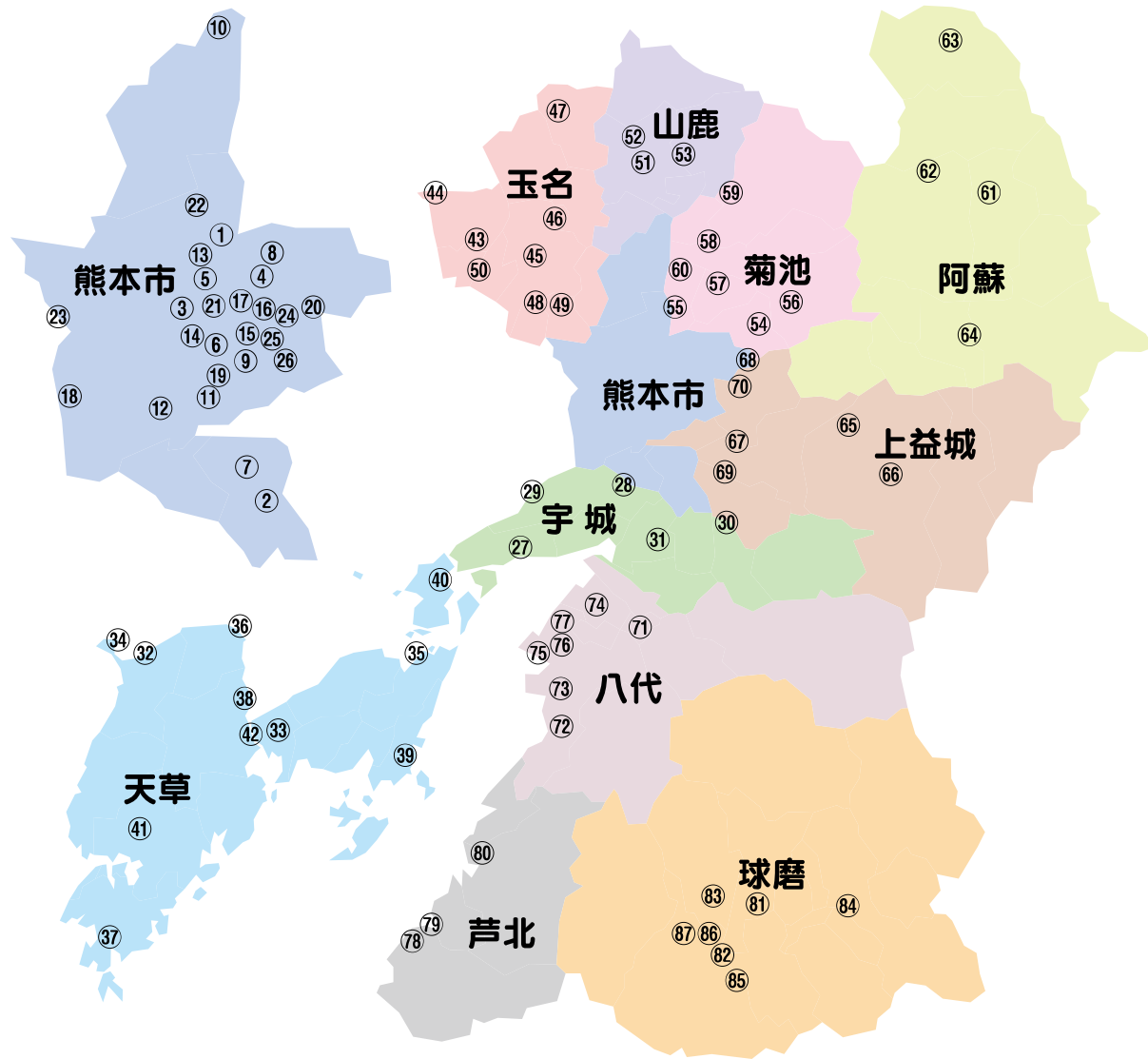
🍌🍌 熊本県老人保健施設協会会員施設 🍌🍌

- ①清雅苑 熊本市北区山室6丁目8-1 096-345-8112
- ②桔梗苑 熊本市南區城南町沈目1481 0964-28-6811
- ③青翔苑 熊本市西區島崎2丁目21-10 096-359-5377
- ④阿房宮 熊本市北區龍田陳内1-3-20 096-337-1111
- ⑤杏の里 熊本市西區池田1丁目14-78 096-351-2788
- ⑥南楓苑 熊本市中央區南熊本2丁目11-1 096-371-5111
- ⑦光乃里 熊本市南區城南町今吉野972 0964-28-8000
- ⑧ぎんなんの里 熊本市北區楡木1丁目3-70 096-337-2700
- ⑨湧心苑 熊本市中央區出水4丁目15-30 096-371-4165
- ⑩ケアビレッジ箱根崎 熊本市北區植木町正清888 096-274-7700
- ⑪ぼたん園 熊本市南區御幸笛田6丁目8-1 096-370-1222
- ⑫白藤苑 熊本市南區白藤5-1-1 096-358-7200
- ⑬みつぐ苑 熊本市北區貢町135 096-323-6123
- ⑭のぞみ 熊本市中央區本荘3丁目7-18 096-371-3399
- ⑮シルバーピア水前寺 熊本市中央區水前寺5丁目8-15 096-384-3399
- ⑯メディエイト鶴翔苑 熊本市東區保田窪本町10-112 096-387-8181
- ⑰フォレスト熊本 熊本市中央區渡鹿5丁目1-37 096-363-0101
- ⑱なすび園 熊本市西區沖新町3353 096-329-5666
- ⑲田迎ケアセンター 熊本市南區出仲間5丁目2-2 096-378-2223
- ⑳ケアセンター赤とんぼ 熊本市東區戸島西2丁目3番10号 096-331-3737
- ㉑なでしこ 熊本市中央區北千反畑町2-5 096-343-7450
- ㉒かなこぎ苑 熊本市北區硯川町768-1 096-275-2788
- ㉓葵の森 熊本市西區松尾町近津1480番地 096-311-4004
- ㉔レ・ハビリス桜十字熊本東 熊本市東區三郎1丁目12-30 096-385-6262
- ㉕コスモピア熊本 熊本市東區尾ノ上1丁目3-12 096-384-8088
- ㉖第二コスモピア熊本 熊本市東區尾ノ上1丁目8-8 096-360-3111

- ㉗青海苑 宇城市三角町郡浦739-8 0964-54-1311
- ㉘あさひコート 宇土市旭町106番地 0964-23-5211
- ㉙景雅苑 宇土市上綱田町3676 0964-27-1708
- ㉚なごみの里 下益城郡美里町堅志田192-1 0964-47-6011
- ㉛松幸 宇城市松橋町西下郷544 0964-32-5516

- ㉜慈恵苑 天草郡苓北町上津深江278-10 0969-37-1567
- ㉝本渡ケア・ホーム 天草市下浦町2090-1 0969-24-3331
- ㉞臥龍園 天草郡苓北町富岡3273番地2 0969-35-1530
- ㉟松朗園 上天草市松島町今泉32-1 0969-56-3111
- ㊱ブルーマリン天草 天草市五和町御領9133 0969-32-2112
- ㊲ケアセンター鶴丸 天草市久玉町62-1 0969-72-6072
- ㊳天草中央総合病院附属 天草市東町101 0969-22-2111
- ㊴きららの里 上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19 0969-62-1123
- ㊵ほんごう苑 上天草市大矢野町登立8607 0964-56-5110
- ㊶ケーナ・ガーデン 天草市河浦町河浦4778-3 0969-76-1808
- ㊷夢織りの里天草 天草市楠浦町字掛場59番5 0969-22-8288

- ㊸聖ルカ苑 玉名郡長洲町宮野2772-10 0968-78-5521
- ㊹慈眼苑 荒尾市増永708-2 0968-64-1018
- ㊺樹心台 玉名市伊倉北方272 0968-73-4165
- ㊻ゆうきの里 玉名市上小田1063 0968-74-0666



- ㊼清風苑 玉名郡和水町上板桶1697-1 0968-34-3700
- ㊽星雲荘 玉名市横島町横島3384 0968-84-3717
- ㊾てんすい倶楽部 玉名市天水町部田見1214-15 0968-71-5600
- ㊿幸 玉名市岱明町鍋1831 0968-57-5105

- ①希望の園 山鹿市山鹿369 0968-44-2100
- ②山鹿リハビリセンター 山鹿市熊入町313 0968-43-4370
- ③太陽 山鹿市鹿本町津袋654-1 0968-46-6111

- ④サンライズヒル 菊池郡菊陽町曲手760 096-232-5656
- ⑤桜の里 合志市須屋702 096-343-8377
- ⑥おおつかの郷 菊池郡大津町陣内1165 096-294-1500
- ⑦ひらせ記念リハビリ苑 合志市福原3111 096-248-7100
- ⑧孔子の里 菊池市泗水町福本904-1 0968-38-5666
- ⑨リハビリセンターきくちの里 菊池市大琳寺123 0968-23-7721
- ⑩有隣 合志市野々島字東原4414-17 096-242-5050

- ⑪阿蘇グリーンヒル 阿蘇市一の宮町宮地121 0967-22-0500
- ⑫愛・ライフ内牧 阿蘇市内牧1105-1 0967-32-5511
- ⑬おぐに老人保健施設 阿蘇郡小国町大字宮原1742-1 0967-46-6111
- ⑭リハセンターひばり 阿蘇郡南阿蘇村大字吉田2044-2 0967-64-8000

- ⑮彩雲苑 上益城郡山都町北中島2701 0967-75-0222
- ⑯ライフライト矢部 上益城郡山都町下市60 0967-72-1110
- ⑰御船清流園 上益城郡御船町御船1062-1 096-282-1616
- ⑱平成唯仁館 上益城郡益城町宮園字三の迫1139-1 096-286-0666
- ⑲ナーシングケア緑風苑 上益城郡甲佐町白旗271 096-234-3788
- ⑳ケアポート益城 上益城郡益城町安永1030 096-289-0777

- ㉑八祥苑 八代市氷川町早尾132 0965-62-4818
- ㉒ハピネスケア日南 八代市日奈久塩北町2922 0965-38-0700
- ㉓向春苑 八代市大福寺町2411-1 0965-33-8660
- ㉔かがみ苑 八代市鏡町塩浜235 0965-30-4000
- ㉕とまと 八代市郡築1番町180-1 0965-37-3737
- ㉖皇寿園 八代市高島町4218 0965-33-5545
- ㉗リハリート桜十字八代 八代市古閑浜町西塩浜3401 0965-33-8880

- ㉘やすらぎ苑 水俣市浜4051 0966-63-8621
- ㉙白梅の里 水俣市浜4098-18 0966-63-3888
- ㉚新清苑 葦北郡芦北町大字芦北字塩屋田尻2727-1 0966-61-3055

- ①サンライフみのり 球磨郡相良村大字川辺1778 0966-35-0840
- ②リバーサイド御薬園 人吉市七地町495 0966-22-6811
- ③つつじのさと 球磨郡山江村大字山田字南永シ切1705 0966-24-9800
- ④シルバーエイト 球磨郡多良木町大字多良木4210 0966-42-5288
- ⑤タンポポ 人吉市下漆田町字後平1538 0966-25-1551
- ⑥愛生 人吉市南泉田町89 0966-28-3586
- ⑦もみの木 人吉市下林町232 0966-22-0200

●は令和6年度ブロック代表者施設です。

やっばそうだよ!!

老健施設

地域包括ケアのどまんなか
老健のプライド



with 熊本

第24回九州ブロック介護老人保健施設大会
2025
7/10(木)-11(金) | 市民会館シアーズホーム夢ホール
熊本県医師会館 (熊本市民会館)

大会会長 金澤 知徳 一般社団法人 熊本県老人保健施設協会会長 <https://www.c-linkage.co.jp/kbroken24>

主催 一般社団法人 熊本県老人保健施設協会 協賛 株式会社コンベンションリンクages熊本支店
〒860-0804 熊本県熊本市中央区花畑町1番13号 熊本県医師会館内 TEL: 096-273-6185 FAX: 096-273-6186 E-mail: kmrouken@khf.biglobe.ne.jp

協賛 株式会社コンベンションリンクages熊本支店
〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町2番17号 第2学習ビル5階 TEL: 096-288-0882 FAX: 096-288-0883 E-mail: 24kbroken@c-linkage.co.jp

プログラムの内容・時間は、変更になる場合がありますので、
随時大会ホームページにてご案内いたします。

事務局移転のお知らせ

〒860-0806
熊本県熊本市中央区花畑町1-13
熊本県医師会館内
TEL 096-273-6185
FAX 096-273-6186
E-mail: kmrouken@khf.biglobe.ne.jp



follow me
はじめました
Instagram



@KUMA_ROUKEN 検索

一般社団法人熊本県老人保健施設協会の
公式SNSを開設しました
皆様、フォローをよろしくお願いいたします

編集後記

今年度は介護報酬改定が行われ、各施設におかれましても慌ただしい新年度がスタートしたかと思います。また、私たちの一般社団法人熊本県老人保健施設協会の事務局も熊本県医師会館3階に新たに開設されました。

この新しい事務局を中心に、来年熊本で開催されます「第24回九州ブロック介護老人保健施設大会with熊本」に向けての実行委員会がスタートし、広報委員会でもこのポスター作製等の準備を進めています。

広報委員会では新たにInstagram等のSNSを活用した情報発信も準備を進めています。今後、老健に関する情報を発信してきますので是非ご覧ください。

皆様の施設におかれましても人材不足等で大変な中ですが、来年、熊本で開催されます九州ブロック大会には何卒ご協力をお願いいたします。

広報 古澤 浩幸

広報委員 後藤 健(青海苑) 西 淳亀(南楓苑)
古澤 浩幸(湧心苑) 田中 教子(太陽)
岩尾 英憲(山鹿リハビリセンター)

印刷: シモダ印刷株式会社

【広報委員募集中!】